

005

受け継ぐ防災意識、  
漁業のまちの避難訓練

取組主体

釜石湾漁協白浜浦女性部  
尾崎白浜婦人消防協力隊

従業員数

68人

想定災害

全般

実施地域

岩手県

・避難や救援活動訓練として、釜石市、釜石消防署、NPO 法人の職員らと協力して避難訓練を企画。防災への学びを継続し、有事の際に迅速、正確な共助へと繋げていく。

1 取組の概要

火災予防運動や救急救命講習を定期的に企画・実施

- ・魚食普及活動や青少年育成等に取り組む釜石湾漁協白浜浦女性部は、漁業を生業とする地域で 1959 年に組織された。地域の男性が海に出ている間、地域の女性達が有事の際にいち早く対応することを目的に組織されており、現在も引き継がれている。
- ・同女性部は自主防災組織である尾崎白浜婦人消防協力隊としても活動し、火災予防啓発運動や初期消火訓練、救急救命講習、炊き出し、避難所運営訓練等の活動をしている。

高齢化する地域の現状に合わせた避難訓練

- ・2022 年は高齢者の疑似装具体験などの高齢者体験を行った。コロナ禍であったものの、感染に注意しながら、構成員と地区住民を対象に、釜石市、釜石消防署、盛岡市の NPO、社会福祉協議会等の支援のもと開催した。
- ・2023 年は地元町内会や消防団も加わり、通信訓練・防災倉庫確認、非常時持出袋・防災グッズ紹介等を取り入れた。



火災予防運動広報の様子

2 取組の特徴（取組の狙い、工夫した点、差別化した点等）

高齢者の疑似体験を実施

- ・高齢化する地域の現状を踏まえ、災害時に高齢者が避難する際の課題を探ろうと、高齢者の疑似体験を実施。体の動きや視界を制限する器具などを着け、高齢者が抱える不便さや不自由な思いに理解を深めた。また同訓練では参加者を高齢者役と支援役で分け、ロールプレイングを実施した。

定期的に最新防災知識をアップデート

- ・釜石市や釜石消防署、県内の防災に関する活動をしている NPO から支援を得て、他地域の事例や最新の防災情報を元に防災訓練を定期的に企画することで、防災に対する知識を常にアップデートし続けている。避難・誘導、消火、炊き出し、AED の救命蘇生法などについても、一通り学ぶことができる。



非常時持出袋の点検・確認

### 3 取組の効果

- ・高齢者の疑似体験をしたメンバーからは「高齢者の気持ちが分かり、隣近所との関わりの中で、何かあった時にできることを考える機会になった。」といった意見があった。地域防災の意識向上につながったと考えている。

### 4 取組への想い

#### 訓練を繰り返すことが、被災の混乱期で最も有効

- ・2010年代だけで数回の自然災害に見舞われ、インフラ等のハード面だけで犠牲者を減らすことは難しいと考えている。被災時の混乱の中、落ち着いて実践につなげるためには、初期消火訓練にしても救急救命訓練にしても、繰り返すことが何より大切だと考えている。

### 5 防災・減災以外の効果

#### 防災に関する各所とのつながりの強化

- ・防災訓練の企画作りを通して、市役所や消防署、防災を支援する NPO 法人、社会福祉協議会等との関係性が構築されている。訓練内容の相談にあたり、それぞれの強みを活かした企画作りにつながっている。

#### 同隊メンバーと近隣住民、その関係者の共助意識の醸成

- ・同じ訓練に参加することで、まず顔見知りとしてお互いの顔を認知できる。また、要支援者とサポート等の役割が振られ、ペアで体験する企画を通して繋がりができ、いざというときに助け合う共助意識につながるものと考えている。

### 6 現状の課題・今後の展開等

- ・現在、活動の場として利用している集会所「コミュニティ番尾」が危険区域に設定されているため、今後地震津波被害が発生した際に、実際の活動の場として利用することが難しい。
- ・上記の現状を受けて、高所に建設された集会所での炊き出し訓練を計画中。2023年9月に開催した防災訓練においては、防災倉庫を点検、集会所の炊き出し訓練に必要な物品の点検・検証を実施し、次の炊き出し訓練の準備をしている。

### 7 周囲の声

- ・「高齢者の疑似体験を通じて、今の自分では感じ得ないことを体験し、高齢者の気持ちが分かった。小さな集落で隣近所との関わりは多く、役立つことを学ぶことで防災意識が高まる。何かあった時にできることを考える機会になった。」（所属メンバー）
- ・「家族が倒れた時、AED の講習を受けていたおかげで心肺蘇生をすることができた。」（所属メンバー）



心臓マッサージ訓練

#### 担当者の声

- ・小さな漁村の小さな団体ですが多方面の支援を受け、工夫をこらし、楽しみながら活動を継続させています。“楽しみながら”が継続のコツだと思います。長い間に連帯感が育まれ、いざという時の強い味方になってくれるに違いありません。

問合せ先	動画	サイト URL
釜石湾漁協白浜浦女性部 尾崎白浜婦人消防協力隊 電話番号：0193-26-5221（釜石湾漁業協同組合） FAX：0193-26-6045 URL：http://www.kamaishiwan.fromc.jp/	—	—